

輪番登録者数4月16日現在2、620名！

後2回の登録で2、900名までか。とすると 月1回半就労???

輪番登録の受付は後2回残っているが、見込みとしては、3、000名を超えることはないと思われる。しかしそれで留まっても、月1回の就労も難しくなる。

今回の登録から、生保受給者や生活保護並の収入のある人・寮に入っている人に輪番就労を卒業してもらっている。それでも、この数字だ。

西成区で生活保護（居宅保護）を受けている人はおよそ1万2千人、そのうち3割が萩之茶屋地区だと言われている。3千人を超えているわけだ。

西成区だけでなく、港区や阿倍野・平野でアパート生活している人も登録に来ている。それらの人まで無原則に受け入れると4千人になったかもしれない。

りんぼんとよろくしやすう がつ にちげんざい めい

この登録輪番制度は、釜ヶ崎で働いているが十分に就労日を確保できない労働者や仕事が無いため地域外に出て野宿を余儀なくされている仲間が活用することが原則だ。野宿を余儀なくされる仲間が月に一度の就労ではせつない。輪番就労の仕事量を拡大することに力を注ぐことは当然として、なお一層、福祉活用を呼びかけて、少しでも輪番の回りが早くなるように努めていきたいと考えている。「卒業」に協力してもらいたい。

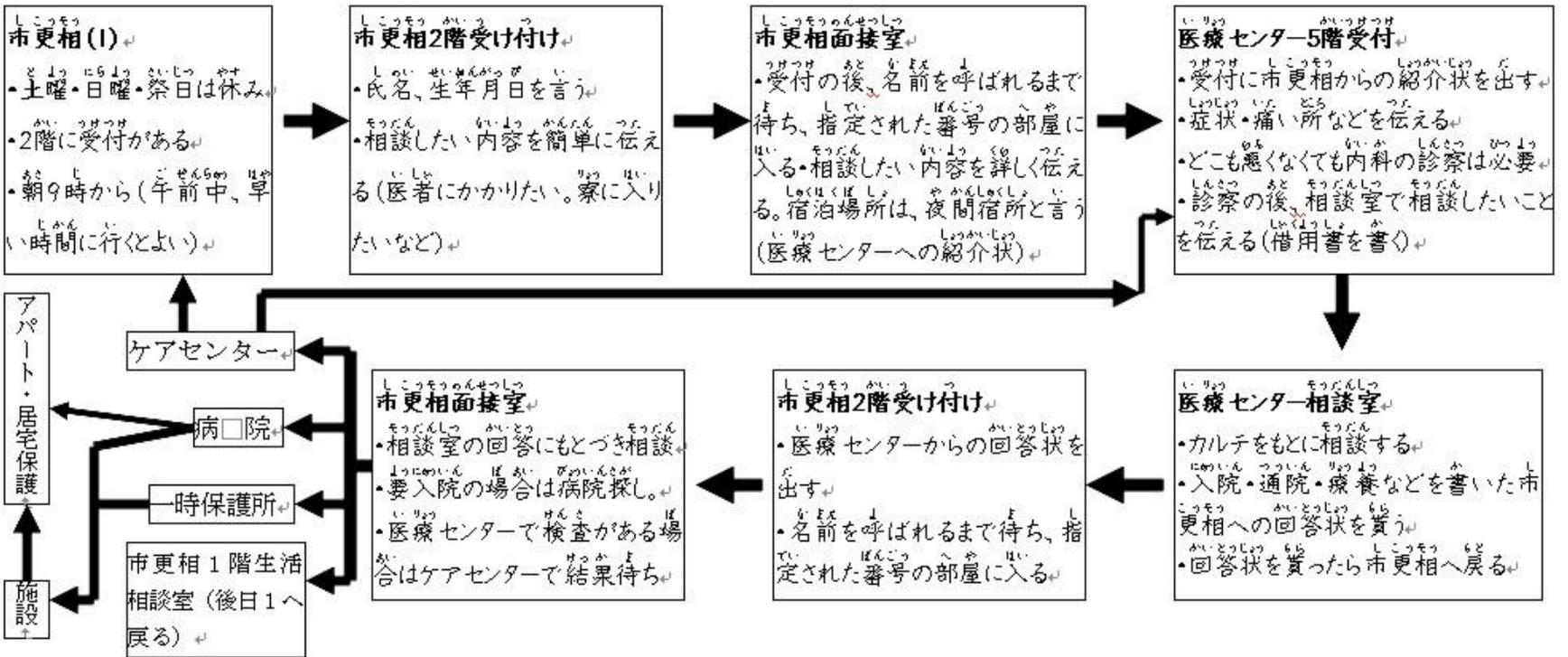
左記の行為は厳禁です。

- 一、登録した本人以外が就労すること
- 入院・入寮している人のカードを借りたり、拾ったカードで就労することはできません。
- 不正就労に使われたカードは、登録を取り消すよう西成労働福祉センターに届けます。
- 登録カードを不正使用した人が、元から持っているカードも、取り消しの対象とします。
- 年齢・氏名を偽って作ったカードや他人に成りすまして作ったカードも無効です。
- 一、酒気帯び就労はできません。
- 前日の酒が残っている場合、酒の匂いがする場合も就労することはできません。
- 一、生活保護受給者（居宅保護・入院・入寮中）は就労はできません。

福祉制度を活用しよう！ 65歳以上は生活保護に！ 相談は福祉部門へ

釜ヶ崎支援機構には「福祉部門」があります。医療相談・年金の相談・住民票や戸籍に関する相談・生活保護申請その他。本当に役に立つかどうかは、相談してから判断して下さい。特に、65歳以上の仲間は、生活保護(居宅保護)にかかることができます。敷金のいらぬアパートを紹介し、その日から入居、保護申請をすれば、その日に1万円福祉事務所が貸してくれます。無一文でも、アパート生活に移行することができます。住民票がどこにあるかは、当面関係ありません。輪番就労ではメシを食って行くことはできません。速やかに、福祉自立に移行しましょう。そして、輪番就労から卒業を。

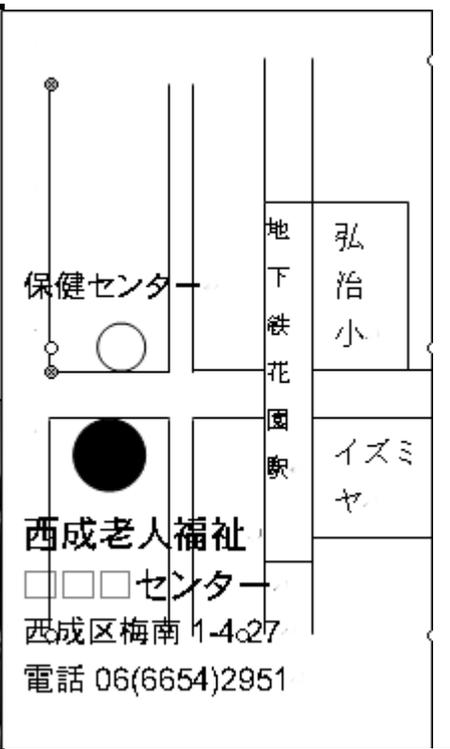
おおさか しりつこうせいそうだんしょ しこうそう りよう しかた ばしょ うら ちず む 大阪市立更生相談所(市更相)の利用の仕方(場所は裏の地図を見てください)。



にしなりくろうじんふくし 西成区老人福祉センターへ行こう！

りんばんしゅうろう あなう もと
輪番就労の穴埋めを求めて！

- ☆囲碁・将棋・卓球・バンパー 毎日利用可
- ☆休憩室 お茶が用意されています。
- ☆各種大会—囲碁・将棋・卓球・バンパー・輪投げ・五目並べ大会など
おこな
を行っています
- ☆お誕生会(毎月1回)
- ☆体操 毎日、午後2時より健康づくりのため、ラジオ体操をしています
- ☆健康相談 保健婦による健康相談を行っています。



市更相は霞町交差点(地下鉄動物園前駅とJR新今宮駅の交点)を南に下ったところにあります。あくまでもこの地区の相談窓口です。野宿場所が天王寺や扇町だと、区役所に行きなさいと言われる場合があります。念のため注意。

さいいじょうじゅうみんひょう なかま ろうふく 60歳以上住民票ある仲間は老福センターへ

にしなりくろうじんふくし かま さきげんばつう
西成老人福祉センターによると、NPO釜ヶ崎現場通信を持って利用申し込みに来たのは10名程度、3月の新規申し込みは、67名で通常の3倍近くあったと。

りんばんしゅうろうそつぎょうせい ろうじんふくし いこう
輪番就労卒業生の老人福祉センターへの移行は確実に進んでいる。周辺では、釜ヶ崎の中に同じようなものが一つ必要なのではという声も出始めているとか。更に利用を呼びかける。その実績で釜にも!

輪番登録数2、821名！昨年より482減

一日218名紹介で月3回就労となる(昨年並み)

輪番登録の受付が完全に終わった。釜ヶ崎支援機構事務所の前に張り出してあるので、もうすでに承知のことと思うが、登録数は2、821名だった。

前後である。

昨年から引き続いての切り替えは1、964名、新規登録は857名であった(登録数の約7割が昨年からの引き続きということになる)。

あやふやな言い方だが、日々数字が動くからしようがない。二重登録や生活保護受給者の登録取り消しで登録数が減少し、そして新しく生保に移行した仲間のカード返上で、日々、極僅かだが登録数が減少しているからだ。

登録総数は昨年度と比較して482名減少しているが、これを持ってして「輪番就労の人数が落ちている」ということはできない。新規登録は857名あったし、減少した482を年齢区分で見ると、64歳までが140名、65歳以上が342名で、65歳以上の層で減少あるいは新規登録の抑制があったと推測されるからだ。

とりあえず、就労数の大きな増加がなかったにもかかわらず、月3回就労を維持できたことになる。気持ちよく、あるいはシブシブであれ輪番就労を卒業してもらった仲間達に感謝しつつ、月5回就労、月13日就労を目指して就労数を拡大して行きたいものだ。

今年度から、生活保護受給者は登録することはいきなりなくなったのだから当然の結果といえる。登録数は2、821名だが、実数は2、700名

ちなみに、平均年齢は1歳。5歳以上の輪番就労登録者の平均年齢だから、年齢制限のない野宿者調査と比べて当然ながら、高齢となっている。どれくらい高齢に傾いているかという点、5歳は高い。6歳以上に全員卒業してもらっても1歳下がって、60歳になるにすぎない。還暦の一大集団というわけだ。

年齢	2001年			2002年		
	人数	%		人数	%	
54歳以下	20人	0.6%	64歳まで 2,539人 76.8%	10人	0.4%	64歳まで 2,399人 85.1%
55~59	1,246人	37.7%		1,154人	40.9%	
60~64	1,273人	38.5%		1,235人	43.8%	
65~69	603人	18.3%	65歳以上 764人 23.2%	341人	12.1%	65歳以上 422人 14.9%
70歳以上	161人	4.9%		81人	2.8%	
総計	3,303人	100.0%		2,821人	100.0%	

温度差が激しいこの頃、早めに医療センターに！

夜間宿所の近くで、相次いで2人の仲間が死んだと聞いた。聞こえてこない死亡もあるから、いったい何人の仲間がこの季節になくなっているのか。朝晩と日中の温度差が大きく、こたえてのことだろうと思う。

夜間宿所や大テントは、開設以来、4月に入ってから5月の中旬までの期間、列が混乱する。そして多くの仲間がアブレる。冬の寒さの時期よりも、「競争」が激しいように思える。新たに野宿を余儀なくされる層が増える時期ということと同時に、日中の暖かさや明け方の冷え込みとの落差が、身体に恐怖感を与えてのことだと思ふ。

野宿をしなくてもすむ収入をもたらず仕事量の拡大が望まれるが、それが今すぐできないのであれば、せめて寝場所を拡大してほしいものだ。夜間宿所の運営を大阪府から委託されている釜ヶ崎支援機構としても、現状のままではせつない限りだ。

野宿を余儀なくされている仲間の人数に比べて釜ヶ崎の、大阪の、野宿を余儀なくされている仲間が頼れる資源は余りにも少ない。ついついあきらめが先に立ち、身体の調子が悪くても、もうちよつと辛抱しようか、ということになりがちだ。気がつけば手遅れという話も多い。特に、ガンの話で、還暦の一大集団で、しかも不安定な生活を余儀なくされているということであるから、病気にかかっている仲間も多い道理だ。

市更相や西成労働福祉センターの医療券を活用して医療センターで早めに診てもらおう。釜ヶ崎支援機構の事務所でも、初診だけ有効な「医療紹介券」を出すことができる。続けて診てもらおう必要がある場合は、市更相へ行かなければならないが、とりあえず診てもらいたいと言うときは便利だと思ふ。医療センターには「無料市民健康診査」の制度があり、自覚症状がなくても健康診断してくれる。

あいりん相談室

社会福祉法人 大阪自彊館

失業や高齢、疾病などにもなる生活障害の諸問題をかかえ、「あいりん地域」で生活困窮状態を余儀なくされている労働者等に対して、生活全般にわたる相談を受け付け、その自立を支援します。

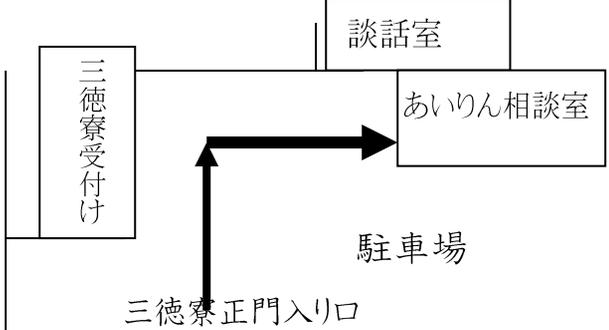
*事業内容

- ① 生活全般に対する相談・助言
- ② 関係機関、各種団体との連絡調整及び情報交換
- ③ その他、目的達成のために必要な事業

西成区萩之茶屋19-11(大阪自彊館「三徳寮」内)

TEL06-6645-0504(月～金/午前10時～午後3時)

(福祉の専門家による相談が受けられます)



60歳以上住民票ある仲間は老福センターへ

生活する世界を広げるためにいろんな所に出かける事を勧めたい。その一つとして、西成老人福祉センターがお勧めだ。

場所は、地下鉄花園駅、イズミヤの交差点を西に徒歩3分ぐらい。60歳以上の市内在住者であれば誰でも利用申し込みができ、申し込みの後、利用者カードを作成してもらって利用することができる。

6月といえは、暑さはこれからが本番、

という助走の段階のはずが、すでに夏真っ盛り？

がっ

あっ

ほんばん

じよそう だんかい

なつ ま さか

梅雨を前にして暑い日が続いています。すでに夏バテ、という人もいるかも知れません。

今から4年前のちょうど今頃、5月中旬から6月上旬にかけて、赤痢が野宿を余儀なくされている仲間で流行ったことがあります。

あります。それ以後、赤痢の話は聞いていませんが、今の高温に多湿の条件が重なると、再び流行らないともかぎりません。

典型的な(細菌性)赤痢は、48時間前後の潜伏期間後発症し、発熱と一日数十回のおよぶ粘性下痢をおこします。多くは、しづり腹とよばれる腹痛をともないます。

赤痢菌がお腹の中に入らなければ赤痢にかかることはないわけですから、水道でよく手を洗うことにより、防ぐことができます。

センターのトイレなど人の出入りが激しい場所では、トイレのノブや蛇口の開栓コックなども赤痢菌に汚染している可能性があります。すから、注意が必要です。

熱中症に気を付けよう

熱中症とは体の中と外の“あつさ”によって引き起こされる、様々な体の不調です。軽症から重症まで、三段階に分けられているようです。

軽症度々手足や腹筋などに痛みをともなったケイレン(腹痛がみられることもある)

・多量の発汗の中、水(塩分などの電解質が入っていない)のみを補給した場合に、起こりやすいとされている。

失神(数秒間程度のもの)

・長時間、あつい中での活動のため、末梢血管が広がり、相対的に全身への血液量が減少を起すことによる。

中等度々めまい感、疲労感、虚脱感、頭重感(頭痛)、失神、吐き気、嘔吐などの幾つかの症状が重なり合って起こる。

・血圧の低下、頻脈(脈の速い状態)、皮膚の蒼白、多量の発汗などのショック症状がみられる。

水分の補給は、水に糖分と少量の塩を加えて！

循環が悪くなり、極度の脱力状態となる。

放置あるいは誤った判断をおこなえば重症化し、重傷度へ移行する危険性がある。

重傷度、意識障害、おかしな言動や行動、過呼吸、ショック症状などが、中等度の症状に重なり合って起こる。

自己温度調整機能の破綻による中枢神経系を含めた全身の多臓器障害。

・重篤で、体内の血液が凝固し、脳、肺、肝臓、腎臓などの全身の臓器の障害を生じる多臓器不全となり、死亡にいたる危険性が高い。

熱中症の起こりやすい条件

前日までに比べ、急に気温が上がった場合／梅雨明けをしたばかりのとき／気温は

高くないが湿度が高いとき／活動場所が、ア

スファルトなどの人口面で覆われていると

ころや草が生えていない裸地、砂の上など

の場合／休み明けなど。

熱中症にかかりやすい人は、体力の弱いも

の／高齢者／肥満の者／体調不良の者／暑さ

になれていない者／風邪など発熱している者／

怪我や故障している者／熱中症になったこと

がある者、そして、意外なことに、性格的に、我

慢強い、まじめ、引込み思案な者、だそうで

す。次の病を抱えている人は、特に注意が必要で

す。心疾患(冠状動脈疾患など)／高血圧／ア

ルコール中毒／糖尿病／発汗機能の低下者

(抗パーキンソン剤・抗コリン剤・抗ヒスタミ

ン剤などの薬物を服用している者／汗腺障害

のある者／強皮症にかかっている者)

熱中症にかからない最良の方法は、よく食

べ、よく寝て、涼しいところでプラプラしてい

ることですが、そうはいかない。で、改善の策、

ですが、ともかく体温を下げる努力をすること

です。人の身体の高温対策は、基本的に水冷方式

です。汗をかくことによって体温を下げる。

人体の2/3は水分だと言われており、常に補給

する必要があります。特によく汗をかく場合はそうで

す。しかし、闇雲に水だけを飲んで、お腹がダブツ

クばかりで、すぐには吸収されません。汗が塩辛い

ことから判るように、極少量の塩を加えた水が

吸収されやすいようです。

塩分は水の量の0.1%〜0.2%で充分と言う

ことです。ちなみに、10%が一割ですから本場に少

量です。足などがコブラがえりをおこしているとき

でも、水の量の0.9%だそうです。

極少量でも塩の入った水は飲みにくいので、カロ

リー補給もかねて糖分(砂糖・ブドウ糖)を混ぜる

こともお勧めです。この場合もあまり濃いと逆効果

で、水の量の3〜5%が適当だということです。

スポーツドリンクを、半分を目安に好みに薄めて飲

む、あるいは、水を飲むときに食塩を少しなめる、

というのが簡単なようです。

結論は、頑張りすぎないこと。バテタなと思ったら、

遠慮することなく、涼しいところで休む。よろしく。

60歳以上住民票ある仲間は老福センターへ
生活する世界を広げるためにいろんな所に出かける
事を勧めたい。その一つとして、西成老人福祉センター
がお勧めだ。

場所は、地下鉄花園駅、イズミヤの交差点を西に徒
歩3分ぐらい。60歳以上の市内在住者であれば誰で
も利用申し込みができ、申し込みの後、利用者カード
を作成してもらって利用することができる。

台風が過ぎれば今年の梅雨は終わり？

暑い暑い日が続く、ブドウ糖・荒塩の活用を

台風が過ぎ去れば今年の梅雨は終わりと思われ。となれば、いよいよ夏に突入。暑い日が続くことになる。

今年は、現場での熱中症を防ぐために、ブドウ糖と。荒塩を準備している。

人は汗をかくことで体温を下げる。だから水分の補給は欠かせないが、ただの水ではなくに体内に吸収されない。極少量の塩を含んだ水の方が吸収が早い。(塩がきつすぎると喉が渇くだけで逆効果)。

ブドウ糖は体内への吸収がもつとも早い糖分、エネルギー源だ。

各自それぞれの体調を、自分で判断しながら、水分補給、ブドウ糖・荒塩の活用をおこない、熱中症予防を心がけてもらいたい。

暑い夏の夜は寝苦しく、睡眠不足になりがちだ。睡眠不足の状態、日中の暑いさなか仕事をすると熱中症にかかりやすい。(前日の酒が残っている状態でもそうだ)。

しかし、野宿していると十分な睡眠はとりにくい。暑さのせいで寝苦しいだけではなく、

襲われる心配もあるからだ。毎週土曜日夜回りを続けている「野宿者ネットワーク」が、一番最近確認した襲撃事例を、ホームページで公開し、野宿生活者の上に覆い被さる苦難の一端を、多くの人に伝えようとしている(下段参照)。

苦難は多く、良好な体調を維持することは困難と思うが、投げやりになると、死が近づいてくる。少ない福祉資源の活用で乗りきろう!



写真中黒線で囲んだ範囲が花火で撃たれた火傷。
情報提供:野宿者ネットワーク:ホームページで公開

7月6日の夜回りで確認 日本橋西方面 野宿していた仲間の数は181人 3〜4日前の夜2時頃、日本橋住宅で若者何人が乗った灰色の乗用車から花火襲撃。▼月曜の夜2時頃、道具屋筋で若者が乗った車から花火を首筋に打たれ、火傷を負う(左の写真)。

襲撃もあれば応援もある。伝えることで応援を増やす

しゅうげき おうえん つた おうえん ぶ

日本橋で野宿を余儀なくされている仲間に対して、若者による花火を使つての襲撃が頻発している一方で、三重県の小学生からは、野宿生活者について「勉強した上で、応援の手紙とカンパが寄せられている。有難いことだ、と思う。」

多分、南が丘小学校6年4組のこどもたちは、日本橋での襲撃や野宿生活の先を見通せる有効な対策が打ち出されていないことなどを学んだのだと思う。

小学生ですら、と書くと、南が丘小学校の生徒に失礼に当たるが、いわんや大人の大人が事実を知

ば、もつと応援の声や支援が増えるはず、と、考えるのが普通の判断であろう。

予算の関係で多くは配布できないが、理解者を増やすために広報誌をこしらえ、大阪市内全區役所の市民情報コーナーに置くことになった。

NPO釜ヶ崎様へ

私たちは三重県津市立南が丘小学校6年4組です。国語の授業でホームレスの事について調べました。ホームレスの人たちがいじめにあっていることを知りびっくりしました。ホームレスのための支援があまりされていないことも知りました。そこでみんなが「募金がしたい」といったので、クラスでお金を集めました。お金を7月8日に郵便局から振り込みました。このお金をホームレスの人たちの支援に役立てて下さい。三重県津市立南が丘小学校 6年4組

野宿生活者に理解を

野宿者の自立を目指す NPO特定非営利活動法人「釜ヶ崎支援機構」が、広報誌「NPO釜ヶ崎通信」の発行を始めた。今月から西成区役所にも置かれている。労働者の町として知られるあいらん地区（西成区）ではここ数年、日雇い労働の求人数がバブル最盛期の3分の1に落ち込んだまま。厳しい雇用情勢のなかで高齢化も進み、将来を見据えた野宿者対策が求められている。同機構は「広報誌を通じて、野宿者の生活状況を理解してほしい」と話している。

同機構は大阪府から「野宿生活者能力活用事業」を委託され現在、地域の労働者9人に、自転車や靴修理の技術を指導する講習をしている。広

NPOが広報誌を発行

釜ヶ崎支援機構 技術取得の姿も紹介

広報誌には、「野宿から社会再参入を目指して」と題し、労働者が技術取得による自立を目指す取り組みを、写真とともに紹介している。広報誌は市健康福祉局を通じて、各區役所に送られている。西成労働福祉センターによると、日雇い労働の求人数は、バブル最盛期の89年に年間約187万人だったが、98年には約58万人まで落ち込み、最近では60万人台で推移している。雇用保険手帳を持つ労働者に限ると、平均年齢は約55歳となり、居住環境の確保や、医療・介護を含めた野宿者対策が求められている。同機構の松繁逸夫事務局長は「30年先を見据えた街づくりを今、考えたい」と話している。

【田中謙吉】

60歳以上住民票ある仲間は老福センターへ

生活する世界を広げるためにいろんな所に出かける事を勧めたい。その一つとして、西成老人福祉センターがお勧めだ。

場所は、地下鉄花園駅、イズミヤの交差点を西に徒歩3分ぐらい。60歳以上の市内在住者であれば誰でも利用申し込みができ、申し込みの後、利用者カードを作成してもらって利用することができる。

2002年7月10日・毎日新聞朝刊

「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」衆院通過！

ほう せいりつ よさんそち

さかぐちこうせいろうどうだいじんとうべん

法の成立で予算措置しやすくなるー坂口厚生労働大臣答弁

すでに新聞などの報道で知っている仲間も

多いことと思うが、「ホームレスの自立の支援

などに関する特別措置法案」が、7月7日の

厚生労働委員会において、議員立法として提

案され、可決された。(全会派一致の可決のた

め、先に提案されていた民主党案は、撤回さ

れた)。

採決に先立っての一般質問でなされた答弁

の概略を幾つか紹介すると・・・。

与党から、川崎を地盤とする田中議員が質

問に立って、「ホームレスの問題は地方自治体

でやれる範囲を超えている、国のリーダーシ

ップが必要」と。

坂口厚生労働大臣答弁。「自立のあるホーム

レスあるいはホームレスになるおそれのある

人、そして宿泊施設をどうするかなど、今日、

提案されることになっている法に基本的な方

向性が示

じりつ しえんなど かん とくべつそちほう

しゅういんつうか

されている。これまで法がなかったので予算

措置もしにくかったが、法ができれば予算も

つけやすくなり施策が展開しやすくなると

考えている」

民主党の鍵田議員が質問に立って、「国連人

権委員会の勧告あるいは憲法11条・5条を

踏まえて、基本的な考えを・・・」

坂口大臣。「ホームレスになる人には日雇

労働者が多いので、日雇労働者に対する予防

的措置も考えられなければならないし、65

歳以下の人についての生活保護適用について

は、就労能力が問われるが、一般の人と同じ

ように問うのではなく、勿論、ホームレスで

あるからすべて適用するというわけにはいか

ないわけですが、同じ尺度ではいかならないこと

が考慮されなければならない。」

以下はまとめて報告。

「自立の意志あるホームレスとは」ー就労

などによりホームレスの状態から脱する意

欲のある者。

「自立の意欲がない者はどうするのか」ー

ホームレスの状態に着目して支援する。自

立の意志によって支援するしないを決めるわ

けではない。相談援助などで自立の意志を促

し、また、緊急援助をおこなう。

「公共施設などの適正化を盛り込むこと

は、追い立てにつながらないか」ー従前から

ある諸法規・規定を越えて追い立て、適正化を

うたっているのではなく、適正化する場合で

も本法の施策と連携しておこなうことを規定

したもので、排除に結びつくものではない。

衆院厚生労働委員会 自民・公明・民主・

社民・保守の5党派共同提案 賛成多数可決
7月18日衆院本会議起立多数で可決

ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法案の運用に関する件

政府及び地方公共団体は、我が国においてホームレスの急増が、看過できない極めて大きな問題となっている現状を踏まえ、ホームレスを含め社会的に排除された人々の市民権を回復し、再び社会に参入することが出来るようにすることは、憲法第十一条及び第二十五条の精神を体现するために必要不可欠な施策であることに深く留意し、本法の施行に当たっては、次の事項について適切な措置を講ずるべきである。

一 ホームレスの自立の支援に際しては、自立に至る経路や自立のあり方について、可能な限り個々のホームレスに配慮した多様な形が認められるよう努めること。

二 ホームレスに対する職業能力開発に当たっては、ホームレスの実情に応じた内容となることに深く留意するとともに、ホームレスの自立につながる安定就労の場の確保に努めること。

三 ホームレスに対する住宅支援策の実施に当たっては、その実効性を高めるため、地域の実情を踏まえつつ、公営住宅・民間住宅を通じた可能な限り多様な施策の展開を図ること。

四 ホームレスが入居する施設においては、入居者本人の人権尊重と尊厳の確保に万全を尽くすこと。

五 第十一条の規定の通り、法令の規定に基づき、公共の用に供する施設の管理者が当該施設の適正な利用を確保するために必要な措置をとる場合においては、人権に関する国際約束の趣旨に充分に配慮すること。

六 本法による自立支援策と生活保護法の運用との密接な連携に配慮し、不当に生活保護が不適用とされることのないよう、適切な運用に努めること。

七 第十四条に規定する全国調査を早期に完了し、遅滞なく事業を実施すること。

八 本法を施行する中で実情との不整合等が生じたとき等においては、速やかに見直すこと。

九 「実施計画」を策定しない都道府県及び市町村の区域においても、ホームレスの自立支援及び余儀なくホームレスとなることの防止の諸施策の実施に可能な限り努めること。

右決議する。(自民・民主・公明・共産・社民・保守) 6会派共同提案 全会一致で可決

8月7日市民健康診査の日(無料)

萩之茶屋小学校午後2時から3時30分まで受付

8月7日(水)に、萩之茶屋小学校で、無料の健康診査がある。誰でも無料で健康診断を受けることができるので、一年に一度、自分の健康状態を確認するために受けておこう。

受診するためのルールは、連絡先へ検査結果の送付先が必要なこと。

連絡先のない仲間は、釜ヶ崎支援機構の住所を連絡先とすることで受診することができる。無料検査の結果、さらに有料の検査が必要となった仲間については、釜ヶ崎支援機構が料金を立て替える。検査結果が届くと、名前を事務所の前に張り出すので、せっかく受けた検査を無駄にしないために必ず受け取りに来てもらいたい。

必須検査

血圧測定、尿検査、身体計測、四〇歳以上の方には血液検査 総コレステロール、HDLコレステロール、肝機能(GOT・GPT・r-GPT)、血糖、クレアチニン、中性脂肪、尿酸、総蛋白、A/G比。

一般健康相談 医師・保健婦などによる各種相談。

歯科健康相談 歯科医師による相談。歯科衛生士によるブラッシング指導など。結核健康診断もあります。

あつ なつ いま かせ どぎ かんかいしゅう かんが ひ たし

暑い夏！今が稼ぎ時のアルミ缶回収について考える

やはり歩きよりも自転車優位。資源ゴミの日を確かめて

世の中には奇特な人というのがいるもので、仲間のために効率の良いアルミ缶の集め方を研究してくれている仲間がいる。まだ報告をまとめる中間段階だが、少しだけ紹介を。

なんせ、期待の「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」は、8月7日に官報に掲載されて公布の手続きが終わり、立派な法律として施行されているわけだが、実際に行政機関がうごきをみせて、仲間の上に効果が現れるのは、もう少し時間が必要で、まだまだ、アルミ缶集めが頼りになる収入源であることとは動かしがたいから。

で、奇特な人は考えた。効率よくアルミ缶を集めるにはどうしたらよいか。

第一に、沢山人が集まるところは、アルミ缶も沢山でるに違いない。

たとえば、府庁や市役所、区役所、税務署。その人の観察によれば、建物内のゴミ箱に入られるときは、紙とビン・缶は分けられていようだが、収集車は分類せずに一緒にたにして一台の車に積み込んでいるので、分別収集になっていない。資源が無駄になっている。そこで、施設管理者にお願いして、収集車がくる前に、アルミ缶だけ抜き取らせてもらう時間と場所をとってもらおう。(これは、すぐに実現するということにはならないようだ)

第二に、モノが沢山でることがわかっているときに、回収にまわる。

たとえば、お祭りや縁日、大きな公園でのイベントの日。一般的には、資源ゴミ回収の日。資源ゴミ回収の日は、区役所や市役所

で調べることができる。地図も必要だ。ただ、どこの地でも、先に入っている人がいると考えて、トラブルを起こさないように気をつけなければならぬ。開けた袋は必ず、口を締め移動するという「マナー」も守らなければならぬ。

第三に、よくでる条件を体験的に身に付けること。マンションなど集合住宅はまとまってでるが、たいがい先人がいると思つて慎重に取りかからないとトラブル。同じビールの缶でも、発泡酒はラガーよりも軽い。市内は軽いモノが多いが、東大阪はラガーが多い。三世帯住宅は、見かけは立派だがローンで苦しいのかあまりアルミ缶がでない。

大阪城や桜宮などの公園では、毎日5〜6千円稼ぐ仲間も多いそうだ。経験とこまめさが何よりも大事とか。(以下次号)

かわくこ まか
「皮靴のことなら任せとけ」とか、

かわざい く
「革細工をしたことがある、してみたい、

くつな おほ
靴直しを覚えたい」という人いませんか！

じてんしゃしゅうり
「自転車修理なら」という人も

と あ かま さきし えんき こうじ むしよ
問い合わせは〓釜ヶ崎支援機構事務所へ

ほんとう
本当にささやかな、そして、今のところ少しの収入の増加にもつながらない、何とも心許ない試みですが、釜ヶ崎支援機構では、西成公園避難所のプレハブ一棟を使わせて頂いて、技能講習を行っています。本来の講習参加予定者は、自立支援センターや公園避難所の入所者なのですが、あまり申し込みがありません。

なにしよ
そこで、内緒で、参加対象者を輪番就労登録者まで拡大することにしました。(あくまでも内緒です)から、大きな声では言えませんが……)

じてんしゃしゅうり
自転車修理では、資格を取るところまで頑張って頂いて、移動自転車修理業の開業をめざす、あるいは、家内手工業的に自転車のリサイクルの下請けで収入を確保する、などが考えられています。

くつしゅうり
「靴修理」は、靴修理の技術を本身に付けければ、それで収入を確保できるのですが、今のところ、参加者が少なく、互いに刺激しあって技能が向上するという環境にないので、少し成果が上がりにくい状況にあります。週二回、午後一時半から三時間の講習です。参加を！

よ
近くに女性で野宿している人がいたら、

よ
女性用のケアセンターを教えてあげて下さい。

よ
平野区にある救護施設大阪婦人ホームに併設された生活ケアセンターが、8月からオープン。

よ
緊急一時的に援護を必要とする女性(野宿生活者・DV等)や同伴児が、2週間を限度として利用できます。(定員20名)

よ
相談窓口は、各区の福祉事務所、巡回相談員、その他実施機関(警察・クレオ大阪等)となっています。

よ
2週間は短いですが、その間にゆつくりと次の相談ができるのが利点ということだと思えます。

よ
【ドメスティック・バイオレンス (Domestic Violence)】〓「配偶者や恋人など親密な関係にある(あった)者に対して身体的・性的・心理的攻撃を含む暴力を繰り返すこと」(〓米国の一般的な定義)で、1) 身体的暴力 (殴る、蹴るなど) 2) 精神的暴力 (脅す、ののしる、卑下する、無視するなど) 3) 経済的暴力 (生活費を入れない・借金を重ねるなど) 4) 社会的暴力 (手紙・電話の監視、行動の監視・制限、親兄弟・友人との付き合いを禁じるなど) 5) 性的暴力 (強要、暴力的、避妊に非協力、浮気など)などに分けられています。(富山にある「なづな〓女綱」のホームページから引用)

野宿生活者巡回相談における面接者状況報告が明らかにした事

増え続ける野宿生活者、対策は『野宿生活の手引き』の発行？

のじゆくせいにかつしやじゆんかいそうだん

めんせつしやじようきようほうこく

あき

こと

8月2日に開催された「第7回大阪市野宿生活者（ホームレス）対策に関する懇談会」で、大阪市内で野宿生活者への巡回相談をおこなっているチームが把握した数字が発表された。

平成11年8月から平成14年7月末までに面接した人の数は、五七三〇人（再面接は除く）、一ヶ月あたりの面接者は約一六四人（3ヶ月で計算）。

面接の時点で野宿期間が一年未満は、一五三六人、一ヶ月あたりでは約4人、一年間では五二八人増え続けていることになる。すべての野宿生活者と面接できるわけではないから、本当はもっと多いと考えられる。

自立支援センターの数字も一緒に資料として配られたが、それによると、開設以来（平成12年末〜平成14年7月末）の入所者総数は、一七一人、20ヶ月で割ると、一ヶ月あたり約6人の

入所となる。先の一年未満野宿数と単純に比較すれば、一ヶ月あたりでは野宿者数が12人減少していることになるはずだが、そうはならない。自立支援センターに入った人は、必ず外へ出る。退所する人がすべて野宿から安定した生活へと移行する形で出るのであれば、野宿生活者は全体として徐々に減少に向かう。しかし、退所者の半数が野宿に戻っていると思われるので、一ヶ月あたり約28人、単純比較で減少数とした12人の倍近くが再野宿となっていることになる。野宿者数は増え続けていることになる。

入所となる。

先の一年未満野宿数と単純に比較すれば、一ヶ月あたりでは野宿者数が12人減少していることになるはずだが、そうはならない。

自立支援センターに入った人は、必ず外へ出る。退所する人がすべて野宿から安定した生活へと移行する形で出るのであれば、野宿生活者は全体として徐々に減少に向かう。しかし、退所者の半数が野宿に戻っていると思われるので、一ヶ月あたり約28人、単純比較で減少数とした12人の倍近くが再野宿となっていることになる。野宿者数は増え続けていることになる。

巡回相談員の行動範囲からは、釜ヶ崎とその周辺が除外されているので、今検討している数字は、元々、大阪市全体の数字というには過

小なものだ。一九九八年の野宿者概数調査では、八六六〇人であったが、現在の大阪市内の野宿者数は、少なめに見て一万一千人であろう。自立支援センターを軸にした国の「当面の対応策」による野宿生活者対策では、野宿生活者が増えるばかりで減ることはないのは明らかだ。

小なものだ。

一九九八年の野宿者概数調査では、八六六〇人であったが、現在の大阪市内の野宿者数は、少なめに見て一万一千人であろう。自立支援センターを軸にした国の「当面の対応策」による野宿生活者対策では、野宿生活者が増えるばかりで減ることはないのは明らかだ。

就労を軸にした「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」は成立したが、いまだ国の基本方針が出ておらず、厚生労働省のホームレス対策関連来年度予算概算要求（4億円）は「当面の対応策」を拡張するだけの内容に留まっている。巡回相談員の間では、「野宿生活者の手引き」を作らないと間に合わないとの声も。これでいいのか、大阪府、大阪市。野宿生活に馴化させることが対策か！

就労を軸にした「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」は成立したが、いまだ国の基本方針が出ておらず、厚生労働省のホームレス対策関連来年度予算概算要求（4億円）は「当面の対応策」を拡張するだけの内容に留まっている。巡回相談員の間では、「野宿生活者の手引き」を作らないと間に合わないとの声も。これでいいのか、大阪府、大阪市。野宿生活に馴化させることが対策か！

おおさか ぶ の じゆくせいかつしや

大阪府にひろがる野宿生活者

(大阪府野宿生活者実態調査報告書から)

大阪府が、大阪府立大学社会福祉学部都市社会福祉研究会に委託していた、大阪府下(大阪府を除く)野宿生活者調査の報告書によると、2001年3～6月の間に確認された野宿生活者は八四名であったという。

八四八名の内、聞き取りができたのは四〇六名。以下に紹介する数字は、四〇六名を対象としたもの。

平均年齢は、五五・二歳で、女性は四・七%、野宿期間は一年以上が約8割。現在の社会情勢が続けば、毎年2割は増えると予想される。

八割が何らかの仕事をしており、ほとんどがアルミ缶集めなど。〇・六%(2人)だけ特別清掃と
いうのがある。どうやって釜まで来ているのか心配になる。

大阪府下で野宿生活する仲間は、大阪市内から移動したものが多くのように想像しがちだが、実際には、大阪府下に居住していたが、野宿するにやむをえなくなり、大阪府下で野宿を開始した人が四六・一%占めている。野宿する以前に大阪市内で居住していた、現在府下に移動して野宿している人は、三五・四%と、一割ほど少ない。

これまでに通行人や若者などから、嫌がらせなどを受けたことがあるかという問いに、四五・八%があると答えている。嫌がらせを受けた場所についての記述がないので確かに言えないが、大阪府下でも安住の地は少ないようだ。

大阪府は、釜ヶ崎の労働問題について、釜ヶ崎の失業状況について、責任を取ることもいまだ充分になしていないが、府下の市町村を指導して、野宿生活者対策を実施させる事にも努めなくてはならない。「法」によれば、ホームレスとなることを余儀なくされるおそれのある者が多数存在する地域を中心として行われる、就業の機会の確保と都道府県の実施計画は大阪府の責任なのだから。

野宿生活者分布 30人以上の市町村

堺市	237
八尾市	103
豊中市	68
守口市	48
泉大津市	44
東大阪市	42
枚方市	41
茨木市	34

近くに女性で野宿している人がいたら、

女性用のケアセンターを教えてあげてください。

平野区にある救護施設大阪婦人ホームに併設された生活ケアセン

ターが、8月からオープン。

緊急一時的に援護を必要とする女性(野宿生活者・DV等)や同伴

児が、2週間を限度として利用できます。(定員20名)

相談窓口は、各区の福祉事務所、巡回相談員、その他実施機関(警

察・クレオ大阪等)となっています。

2週間は短いですが、その間にゆつくりと次の相談ができるのが

利点ということだと思います。

【ドメスティック・バイオレンス (Domestic Violence)】＝「配偶者や恋人など親密な関係にある(あった)者に対して身体的・性的・心理的攻撃を含む暴力を繰り返すこと」(＝米国での一般的な定義)で、1) 身体的暴力 (殴る、蹴るなど) 2) 精神的暴力 (脅す、ののしる、卑下する、無視するなど) 3) 経済的暴力 (生活費を入れない・借金を重ねるなど) 4) 社会的暴力 (手紙・電話の監視、行動の監視・制限、親兄弟・友人との付き合いを禁じるなど) 5) 性的暴力 (強要、暴力的、避妊に非協力、浮気など)などに分けられています。(富山にある「なつな」女綱」のホームページから引用)

みなみ おかしやうがっこうせいと

南ヶ丘小學校生徒さんとのキャッチボール

かま さきじゆうにん かんどう へんしん へんしん とど

釜ヶ崎住人の感動の返信が届く

この現場通信34号で、三重県津市の南ヶ丘小学校から届いた手紙を紹介したことを覚えていらっしゃるだろうか。

その手紙を読んだ仲間の一人が、みんなに成り代わり、返事を出してくれたようだ。

担任の先生から、夏休みに入って手紙を貰ったので、全員というわけにはいかなかったが、

つしみなみ おかしやうがっこう
津市南ヶ丘小學校6年4組の皆さんへ

謹啓 感動しました。今、僕はホームレスをやっております。でも、皆さんがホームレスなどという言葉を知っているなど、とても考えられませんでした。

なぜか知りませんが、唯、お金がないだけでホームレスといわれ、軽蔑される同じ人間なのに、どうしてこんなに軽蔑されるのでしょうか。

でも、あなたたち6年4組の皆さんのお手紙を知り、非常に勇気がわいてきました。皆さんも頑張ってください。いつか会える日があつたらいいですね。

かま さきじゆうにん
釜ヶ崎住人

けいぐ
敬具

とりあえず返事をださねばと、登校日に集まった子どもたちに読んでもらい、返事を書いたものを送ります、という手紙と共に、20人の子どもの手紙が送られてきた。

左上が仲間の出した手紙(コピーを先生に送った)。

その下は、今回届いた生徒たちの手紙の一つ。

かま さきじゆうにん
釜ヶ崎住人様へ

お手紙ありがとうございます。お金がないだけで軽蔑する人はいけないと思いたす。私たちの手紙で勇気がわいてくる人がいてうれい

です。これからも共にがんばりましょう。

みなみ おかしやうがっこう
南ヶ丘小學校 O・I

やかんしゆくしよ りんばんしゆうろく
夜間宿所・輪番就労

けっかくけんしん ひ
結核検診の日

ごごじ
9月26日(木) 午後5時より

ことし やかんしゆくしよ せいそうじ おひよまえ けっかくけんしんくるま
今年も、夜間宿所や清掃事務所前に結核検診車がきて、結核検診がおこなわれます。

やかんしゆくしよ だい りようしゃ りんばんしゆうろく
夜間宿所や大テント利用者、輪番就労している人が対象です。

なかなか妙な形ながら、文通というものが始まりそうな気配ではあります。

そんなことなら、ワシも一筆啓上したいという仲間がいれば、釜ヶ崎支援機構事務所に言ってください。紙・ボールペンを貸します。そして、まとめて出すことにします。

できれば、21日(土曜日)までに、野宿生活の様々なこと、子どもたち知って欲しいこと、伝えたいことなどなど、なんでも書いてもってきてください。

ちなみに、南ヶ丘小學校は、津市でも海岸に近い垂水にあるようです。

か
書いてもってきてください。

特別清掃事務所生まれのワンちゃんの運命は!



子犬はパルボウイルスに感染していた

特掃事務所の物置の下で生れた子犬を知っていることと思う。あの子犬たちは、一匹もいなくなった。どこかへそれぞれ貰われていって、落ち着いた生活をしているということであれば、それはそれなりの決着が言ったと言うことなのだが、そうはならなかった。

一匹の子犬が、西成保健センターの紹介で飼い主を探してもらったために貰われていった。保健センターで念のために、子犬の健康診断をしたところ、「パルボウイルス」が発見された。そのため、他の子犬も含めて紹介することができない、という結果となった。

「パルボウイルス感染症」というのは、別名を「犬コリ病」・「伝染性出血性腸炎」とも呼ばれるもので、子犬の場合は、発病して1〜2日で90%が死亡し、成犬でも25%が死亡すると言われている。パルボウイルスは非常に丈夫なウイルスで、体外でも1年くらいは生きると言われており、普通の消毒薬では効果がない。煮沸消毒か塩素系ハイターを30倍に薄めて使うと効果がある。このウイルスに効果のある薬は発見されていないそうだ。

子犬は、親譲りの免疫を持っているが、一ヶ月から18週間の間になくなる。そのため、免疫をつくる予防注射が必要となる。予防注射は生後6週目から、3週間ごとに18週目まで繰り返し接種すると効果が高いと言われている。その後、毎年一回、追加接種をする。免疫の量が充分なら、ウイルスが侵入しても発症はしないそうだ。

嘔吐と下痢が症状。3〜4日、生存できると一週間程度で良くなる。しかし、他の犬に移らないように隔離が必要。犬を飼うにも、責任が伴う、ということでした。

近くに女性で野宿している人がいたら、

女性用のケアセンターを教えてください。

平野区にある救護施設大阪婦人ホームに併設された生活ケア

センターが、8月からオープン。

緊急一時的に援護を必要とする女性（野宿生活者・DV等）

や同伴児が、2週間を限度として利用できます。（定員20名）

相談窓口は、各区の福祉事務所、巡回相談員、その他実施機関

（警察・クレオ大阪等）となっています。

2週間は短いですが、その間にゆつくりと次の相談ができる

のが利点ということだと思えます。

【ドメスティック・バイオレンス (Domestic Violence)】＝「配偶者や恋人など親密な関係にある(あった)者に対して身体的・性的・心理的攻撃を含む暴力を繰り返すこと」(＝米国での一般的な定義)で、1) 身体的暴力 (殴る、蹴るなど) 2) 精神的暴力 (脅す、ののしる、卑下する、無視するなど) 3) 経済的暴力 (生活費を入れない・借金を重ねるなど) 4) 社会的暴力 (手紙・電話の監視、行動の監視・制限、親兄弟・友人との付き合いを禁じるなど) 5) 性的暴力 (強要、暴力的、避妊に非協力、浮気など)などに分けられています。(富山にある「なづな」女綱」のホームページから引用)

扇町三人衆の行く末は……

仕事に来て、救急車。脳梗塞で即入院

おうぎまちさんにんしゅう ゆ すえ
バス停清掃に輪番就労していた仲間が、夕方になって気分が悪いというので、救急車を呼んだ。

一緒に来ていた仲間によると、「朝から調子が悪いと言っていたので、今日は仕事、やめとけいうてたんやけど」ということで、前兆はあったらしい。その段階で、救急車を呼んでいれば、結果はもう少し変わっていたかも知れないが、案外その段階では、点滴を打たれて帰されただけで、結局、もう少し症状が出てからでない入院と言うことにはならなかったかもしれない。

救急車が来たとき、その仲間が、「よっしや、ワシがつれてつたる」と、二人腕組みして救急車の方へユルユル歩いていったのだが、それを迎えた救急隊員が一言。「どっち」。

救急隊員の目では、どちらが救急患者で、どちらが介護者か、判断できなかったようだった。手を貸したつもりの仲間も、元気いっぱいという状態でないことは明らかだった。

救急車で仲間が運ばれた日から番号が一回りした日に、手を貸した仲間が就労に来て、帰りにお見舞いを沢山持って大和中央病院に行っただ。
入院した仲間は、少しロレッツが回りにくく、左半身がややマヒしている状態だった。お見舞いを受けた方が、お見舞いした方を氣遣って「あんたももうボチボチ考えなアカンなあ。」

伝え聞くところによると、扇町公園で5歳前後、似たような年齢好の、仲の良い三人組として有名な人達で、その内一人はすでに入院していると言うことだ。

結核検診の結果

9月26日に、夜間宿所や清掃事務所でおこなわれた、結核検診では、夜間宿所で205名が、清掃事務所4名が受診しました。

その結果、夜間宿所受診者の中で6名が、清掃事務所受診者の中で3名が、精密検査が必要との判定となりました。

思うに、この三人は、施設も生活保護もいらんワイ、頑張れるとこまで頑張るんじや、と、三人で支え合って困難な野宿生活をしのいできたのだと思う。

「人生意気に感ず」で、状況や結果がすべてではないと思う反面、まだ先長く使える身体、もう少し何とかならないかとも思う。

「何とかしようともがいたときに、誰も何ともしてくれなかったじゃないか。努力して、努力して、ようやく今の生活があるのに、軽々しく批評するんじゃない」。わかる。わかるが、さりながら……だ。

誰もが抱えている脳という爆弾、結末は悲惨！

脳梗塞とは？ 脳梗塞の原因は？

脳血栓、脳塞栓、という言葉を知っていますか？いずれも脳の血管が詰まり細くなったりする状態なのです。脳血栓とは、脳の血管に動脈硬化などの変化が起こり、そのような部分に血液が固まって血管が細くなったり、つまってしまった状態です。脳塞栓とは、心臓や心臓を出てから脳に至る前の血管の中で血液が固まった血栓が出来て、これが血液の流れに乗って脳の血管に入り込んで脳の血管を詰まらせてしまう状態です。いずれの場合も血液が不足したままだと脳の組織が梗塞になってしまいますが、早期に脳の血流が改善すると脳梗塞を免れたり、障害を最小限で食い止めることが可能になります。早期からの治療が大切になります。

脳梗塞が起こった場所によって症状は様々ですが、よく知られた症状は麻痺、しびれ、構語(ろれつ)障害、などです。その他、めまい、ふらつき感、失語症(言葉が分からなくなったり、話せなくなる)、ぼけてしまったような症状(人の顔がわからなくなる、道に迷う、道具の使い方がわからなくなる、衣服をうまく着ることができない)が出ることもあります。(このような症状は脳出血の場合も起こりうる症状なので、症状だけでは脳梗塞なのか、脳出血なのか判断出来ないこともしばしばです。)

症状の起こりかたとしては、活動中に急に症状がでるような場合と、気がついたらいつの間にか症状がでているような場合があります。

日頃からの予防が大切です。高血圧、心臓病、高脂血症(血液中のコレステロールや中性脂肪の高い人)、糖尿病などがある人はそれらの治療が大切です。

(富士宮市立病院脳神経外科 佐藤顕彦氏の個人的なホームページを参照しました)

近くに女性で野宿している人がいたら、

女性用のケアセンターを教えてください。

平野区にある救護施設大阪婦人ホームに併設された生活ケア

センターが、8月からオープン。

緊急一時的に援護を必要とする女性(野宿生活者・DV等)

や同伴児が、2週間を限度として利用できます。(定員2名)

相談窓口は、各区の福祉事務所、巡回相談員、その他実施機関

(警察・クレオ大阪等)となっています。

2週間は短いですが、その間にゆっくりと次の相談ができる

のが利点ということだと思います。

【ドメスティック・バイオレンス(Domestic Violence)】＝「配偶者や恋人など親密な関係にある(あった)者に対して身体的・心理的攻撃を含む暴力を繰り返すこと」(＝米国での一般的な定義)で、1) 身体的暴力 (殴る、蹴るなど) 2) 精神的暴力 (脅す、ののしる、卑下する、無視するなど) 3) 経済的暴力 (生活費を入れない・借金を重ねるなど) 4) 社会的暴力 (手紙・電話の監視、行動の監視・制限、親兄弟・友人との付き合いを禁じるなど) 5) 性的暴力 (強要、暴力的、避妊に非協力、浮気など)などに分けられています。(富山にある「なづな」女綱」のホームページから引用)

野宿生活その行く末は、どこの何処で・・・と、

修まっている場合ではないと一万人が

のじゆくせいかつゆすえいずこいちまんにん

おさばあい

貧乏人にとつては気の重い、先行きの話が
続くが、現実には現実、しっかりと見つめてでき
る手だてを考えなければならぬ、と思う。
前回は、「扇町の三人衆」の行く末を余所こ
とながら案じ、紹介させて貰ったが、今号はも
つと深刻。

10月12日、読売新聞夕刊に、「ホームレス状
態の人の不自然死」についての分析報告が掲載
された(裏面に全文紹介)。
今から2年前の2000年に、大阪市内の路
上や公園で遺体で発見されるか、病院へ運ば
れた直後に死亡した野宿生活者は213人であつ
たという。ドヤや家賃滞納で追い立てられてい
るアパートで死亡したもの、救護施設入所者
も、広い意味でホームレスにとらえ、先の数字
に加えて死因を分析したのが、下の表だ。

調査した大学の先生は「餓死や凍死がこんな
にあるのは驚くべきことだ」、「医療を受けて
いれば命を落とさずに済んだケースも多い」と
いつている。

無念にも餓死した野宿者の内年齢が判明し
ている人の平均年齢は5.62歳だ。生活保護が認め
られやすい65歳に2.5年届いていない。

生活保護の制度からは、はねのけら
れ、仕事をよこせといつても耳を貸さ
ず、自助努力として行っているアル
ミ缶集めにしても、大阪城野営地で買
い上げて少しでも皆の負担を軽減しよ
うとしているのは、行政でなくNPO
だ。行政が全く知らぬ顔をしている
わけではないことは重々承知だが、
こんな具体的事実を知ると怒りが・・・

ホームレス状態の人の不自然死の原因
(2000年、大阪市内、計306人)

病死	167人	54.6%
心疾患	62人	20.3%
肝疾患	22人	7.2%
肺炎	22人	7.2%
肺結核	19人	6.2%
脳血管疾患	17人	5.5%
その他	25人	8.2%
不慮の外因死	53人	17.3%
凍死	19人	6.2%
餓死	18人	5.9%
自己・中毒など	16人	5.2%
ほか	86人	28.1%
自殺	52人	17.0%
他殺	6人	2.0%
死因不詳	28人	9.1%
合計	306人	100.0%

(読売新聞10月12日夕刊・大阪)

技能講習参加者募集

*自転車修理・組み立て講習

西成仮設避難所で技能講習を行つてい
ます。ただいま参加者募集中。参加無料。

自転車は身近な乗り物です。組み立て・修
理を身に付けければ、キット役に立つ！

*皮靴修理講習

週2回、西成仮設で講習会を開いてい
ます。靴も身近なものです。きつちりと身に
付けければ、開業も可能！

野宿者「路上死」年213人／大阪市内18・凍死19人

府立大教授ら初の実態調査

大阪市内の路上や公園などで遺体で発見されるか、病院へ運ばれた直後に死亡した野宿生活者が2000年で213人にのぼり、餓死が18人、凍死が19人もあったことが黒田研二・大阪府立大教授(公衆衛生)のグループの調査でわかった。ホームレス問題の深刻化に伴う大都市の「路上死」の実態が判明したのは全国で初めて。毎年、同様の状況が続いているとみられ、医療と福祉の抜本的な対策を求める声が強まりそうだ。(関連記事12面)

黒田教授と逢坂隆子医師らは、大阪市内で発生する「異状死」の死因解明にあたる府監察医事務所の死体検案記録を精査した。

野宿者(推定を含む)は213人。これに簡易宿泊所滞在者81人、家賃滞納で追い立て中だった6人、救護施設入所者6人を加えた計306人(うち女性6人)を広い意味でホームレス状態の人の不自然死と考え、内容を分析した。

救急搬送されたのは27%だけで、残りは死後の発見。死亡場所は路上90、公園45、河川敷17、水中7などで、簡宿は71人。発見の遅れも目立ち、高度腐敗、白骨化、ミイラ化が計33例あった。

平均年齢は56歳と比較的若く、最年少は20歳、最高は83歳。

死因は、病死が167人で55%を占めた。心筋こうそくなどの心疾患が62人で最も多く、次いで肝疾患と肺炎が各22人、肺結核も19人を数えた。凍死、栄養失調による餓死を含む不慮の外因死は53人。自殺は52人、他殺は少年グループの暴行を含めて6人だった。

黒田教授は、「餓死や凍死がこんなにあるのは驚くべきことだ。自殺や結核死亡の率も高い。行政は路上や公園に出向いて健康チェックを行い、医療提供すべきだ」と

話している。

「路上死」213人

孤立防ぐ援助必要／安心な医療の確保を

先進国の大都市でなぜ餓死、凍死するのか。初めて明らかになった大阪市内の「路上死」の実態は、野宿生活の過酷さを見せつけた。死体検案記録を調査した研究者たちは「医療を受けていれば命を落とさずに済んだケースも多い」と指摘する。重症にならないうちに医療にかかれる手だて、孤立を防ぐ積極的な援助が求められている。

餓死の18人は全員、凍死の19人も半数が明らかに低体重、つまりガリガリの状態だった。腹が減ったら何が何でも食べ物を探すはずと考えがちだが、研究グループの場梁次・大阪大教授(法医学)は「栄養失調になると体力と気力が低下し、食べ物を求める行動さえできなくなる。目の前にあっても固形物は食べられなくなる」と言う。

長年、死体検案に従事する監察医の坂井芳夫さんは、肺炎、肺結核による死亡の多さを嘆く。「高齢者ならともかく、野宿者は50歳代が中心で、普通なら肺炎では死なない年齢層。肺炎も結核も、治療すれば治る病気なのに……」

問題点の一つは、通院医療が受けにくいこと。大阪市は他の主な大都市と違い、通院に限定して生活保護を適用する「医療単給」を原則としてやらない。無料診療に応じる病院も限られている。このため体調が悪くても医者にかかれず、病状が重くなってから救急車で入院するケースが多い。

野宿者自身の生きる意欲や孤立の問題もある。

7月中旬、JR大阪駅前野宿していた50歳代の女性が病院へ運ばれた直後に亡くなった。一か月ほど前から体のむくみがひどく、支援団体の女性が福祉事務所の相談を勧めたが、「大丈夫」と応じなかった。ある夜、見

かねて救急車に乗せたが、手遅れだった。「他者との関係をうまく持てない野宿者はとくに心配だ」とこの女性はいう。

NPO釜ヶ崎支援機構の松繁逸夫事務局長は「冬がまた近づく中、対策の遅れにあせりを感じる。体力の落ちた人への対策は最優先すべきだ。生活保護をきちんとかけることが基本。安心してかかる医療の機会を確保してほしい」と話す。

武内貴夫・大阪市福祉援護担当部長の話「目の届かない人を減らすため、17人の巡回相談員を今年度中にほぼ倍に増やす予定だ。医療は、福祉事務所に相談すれば必ず何らかの形でかかれるようにする。民間団体や市民の協力を含めて対策を強化したい」

◆大阪市内の野宿者の餓死 2000年(数字は年齢、カッコ内は所持金の記録)

- 1月 男 56 北区の公園の段ボール内(38円)
- 2月 男 67 長居公園のテント内(120円)
- 2月 男 59 西成区の路上から救急搬送(100円)
- 2月 男 60 西成区の公営住宅植え込み(ゼロ)
- 2月 男 49 住之江区の路上の車両内(ゼロ)
- 3月 男 65 西成区の地下鉄入り口そば、リヤカー横
- 4月 男 60 都島区桜之宮公園のテント内
- 6月 男 56 天王寺区の公園のテント内
- 7月 男 83 西成区の路上。10日前に無断退院
- 11月 男 65 天王寺区の高架下の駐車場内
- 11月 男 66 東住吉区の路上の廃車内(1050円)
- 11月 男 60 浪速区の水防碑そばのテント(661円)
- 11月 男 50 西成区の歩道橋上のテント(23円)
- 11月 男 59 天王寺区の路上のリヤカーの荷台
- 12月 男 75 福島区の河川敷の段ボール(2000円)
- 12月 男 67 中央区の駐車場内(130円)

※他に簡宿内、追い立て中の自室での餓死が各1人

2002年10月12日読売新聞夕刊(大阪)